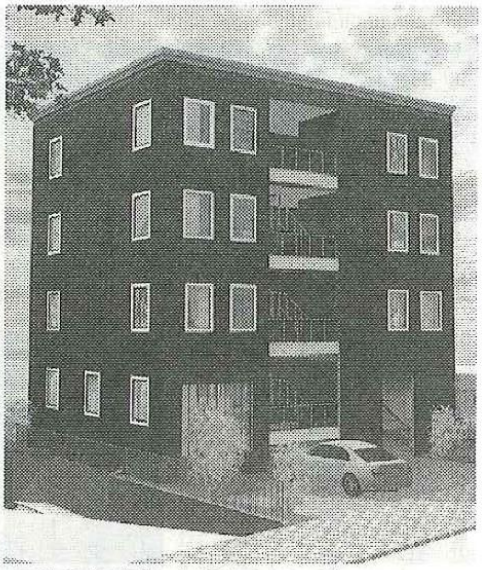
週刊 全国賃貸住宅新聞

2015年 1・19 No. 1161 毎週月曜日発行
発行所 ㈱全国賃貸住宅新聞社 亀岡大都販材販グループ
東京都中央区銀座8-12-15
TEL 03(3543)6494(代表)・03(3543)6761(編集部)
大阪府大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー16F
TEL 06(6220)0075 http://zenchin.com
発行人 河内 鈴 年間購読料17,000円

注目集める 高断熱・省エネマンション

ヒーローマンション 2月に建築関係者向け見学会



▲同社の建材を使った住宅（イメージ）

ヒーローライフカンパニー
（東京都港区）
日崎哲仁社長（53）

ヒーローマンションFC（本部：ヒーローライフカンパニー・東京都港区）の高い断熱性能を有した建築資材に注目が集まっている。同社の日崎哲仁社長は語る。「発祥の地・北海道仕様の高断熱壁に注目いただいています。省エネ性能に注目が集まっている現状をみて、積極的な普及を目指したいです」。

2月下旬には兵庫県芦屋市で建築中の物件で建築関係者向けの構造見学会を行う予定。すでに参加希望の声が多数寄せられている。この建材は両断熱素材を使用した仕様となっている。約20年前のFC発足当初から高断熱を備えた省エネマンションの提案を行ってきた。ローコストが優先された時代に、過剰と言われることもあったが、東日本大震災以降、再び注目が集まった格好だ。

ワッフルスラブ工法は特許取得済みで、一般住宅を建築する大手ハウスメーカーにも提供されている。

また早くから工場生産の簡単施工に特化していた点も、プラスになっている。建築現場では、人材不足が慢性化している。同社の建材なら、現場での作業は最少限ですむので、少人数でもスピーディーな施工をすることができている。

「省エネ性能の基準などが見直されてきていますが、まだ当社の提供するレベルには追い付いていません。今後も省エネ性能の重要さは続く。長期的な付加価値として、全国の建築・不動産関係者に認知を進めたいと思います」（日崎社長）